

安心して快適に生活できるまち

事業名	予算額
新 橋梁施設修繕事業	1,743万円
新 町営住宅長寿命化改善事業	220万円
下水道等事業	2億7,311万円
上水道事業	1億478万円
非常備消防事業	1,348万円
道路維持管理事業	883万円
防災無線維持管理事業	338万円
道路照明灯事業	227万円
防犯灯事業	172万円
交通安全施設整備事業	81万円

施設の長寿命化
橋梁長寿命化
修繕計画及び町
営住宅長寿命化
計画に基づき、
橋梁及び袋団地
の長寿命化対策
を実施します。
上下水道の整備
上下水道事業、
下水道事業、し
尿処理事業、市
町村整備型浄化
槽事業の経費を
負担します。

【安心して快適に生活できるまち】
消防・防災体制 消防団組織の円滑な運営を図るほか、
消防施設や防災行政無線の維持管理などに取り組み、地
域防災力の向上に努めます。
防犯・交通安全 防犯灯の維持管理を図るとともに、道
路の危険箇所への交通安全施設の設置を行います。

活力を生み出すまち

事業名	予算額
新 長瀬駅前モニュメント除却事業	215万円
観光振興支援事業	830万円
観光施設管理事業	782万円
商工会補助事業	500万円
インフォメーション事業	390万円
森林環境整備促進事業	320万円
中小企業経営対策利子補給事業	236万円
有害鳥獣対策事業	102万円

新しい農業従事者向
けの研修会を行いま
す。林業では林道の
維持管理や円滑な森
林管理を実施します。
商工業の振興 中小
企業者が資金を借り
入れた際の利子補給
や商工業活動の拠点
である商工会への補
助を引き続き行いま
す。また、商工会と
も連携し、新たに町
内で事業を起こす「起
業」や「創業」の支
援に取り組みます。

へいし、着地型旅行を推進するなど、効果的なプロモ
ーションを行い、観光地として更なる魅力の向上及び交流
人口の増加を図ります。また、長瀬駅前のモニュメント
の撤去工事に向けた設計業務を行います。
農林業の振興 農産物生産者団体への補助金交付や農作
物を守るために有害鳥獣被害対策などに取り組みほか、

一人ひとりが生きがいを持って
活躍できるまち

事業名	予算額
新 中央公民館空調設備 更新事業	1,639万円
新 奨学金利子助成事業	30万円
学校給食センター事業	5,223万円
小中学校事業	3,058万円
公民館事業	1,676万円
学校支援員事業	967万円
英語講師派遣事業	479万円
学校施設等改修事業	288万円
中学校配置相談員事業	261万円
I C T支援員配置事業	242万円
第二小複式学級学習 指導員配置事業	242万円
保健体育総務事業	145万円
放課後子供教室事業	108万円

【町民と行政との協働によるまちづくり】
広報・広聴活動の推進 広報ながとろ、町ホームページ、
町公式フェイスブック等を通じて、分かりやすくかつ新
鮮な情報の提供に努めるほか、町公式インスタグラムを
活用し、町内外に町の魅力を発信します。また、行政運

【一人ひとりが生きがいを持って活躍できるまち】
教育環境 第二小学校の2・3年生が複式学級となる見
込みとなったことを受け、担任教諭の他に学習指導員を
配置し、授業中の教科指導の支援を行います。また、令
和2年度から審議を続けていただいていた学校のあり方
検討委員会から今後の望ましい学校教育のあり方につ
いての答申をいただきました。小中学校の適正規模・適正
配置基本方針及び基本計画を策定し、より良い教育環境
の実現を進めます。外国人講師による語学指導、中学校
配置相談員や学校支援員の配置、放課後子供教室事業や
中学生学力アップ事業の実施など、小中学校の教育環境
の充実を図るほか、矢那瀬地区の児童の送迎を引き続き
実施します。給食センターについては、計画的に機器の
入れ替えや設備の更新を行い、引き続き安全安心な給食
を提供できるように、施設の維持管理及び衛生管理を図り
ます。また、大学等進学の際に利子付き奨学金の貸与を
受けた方々に対し、返済時の支払利子の一部を助成し、
奨学金返済の負担軽減を図ります。
生涯学習の推進とスポーツの振興 中央公民館、総合グ
ラウンド及び塚越グラウンドなど、生涯を通じて意欲的
に学習やスポーツに親しめる施設の維持管理及び各種団
体への支援を引き続き行います。また、中央公民館の老
朽化した空調設備の更新を行います。
人権意識の向上 人権教育講演会などを開催し、人権問
題に対する理解と認識を深めてまいります。

町民と行政との協働によってつくるまち

事業名	予算額
新 個人情報ファイル簿整備事業	260万円
ふるさと納税事業	2,334万円
ちちぶ定住自立圏事業	1,576万円
区長会事業	605万円
広報紙発行事業	301万円



営の透明性を図るため、個人情報ファイル簿の整備を進
めます。
行政運営の強化 秩父圏域の広域的な行政課題を解決す
るため、ちちぶ定住自立圏構想に基づいた各種事業を進
めるほか、町民の行政参画を更に進めるため、町への提
案制度、パブリックコメント、アンケート調査などを引
き続き実施します。
地域活動の推進 行政区を中心とした地域活動を引き続
き進め、コミュニティ組織の育成及び支援に取り組みま
す。
財政基盤の強化 健全な財政運営ができるよう、町税の
適正な賦課徴収及び財源の適正配分に努めます。また、
返礼品による地域産業の活性化及び寄附金の確保を図る
ため、ふるさと納税事業を引き続き進めます。

4. 一般会計につきましては、前年度と比較し、約1億
7,700万円の増額となりました。これは、矢那瀬
地区コミュニティ消防センターの整備、サテライトオ
フィス等の開設支援、中央公民館空調設備の更新工事
などにより普通建設事業費及び補助費等が増加したこ
とによるものです。普通建設事業費が増額となってお
りませんが、新規の町債発行額は、公債費の元金償還額
を下回らせ、一定の財政規律を確保しました。事業の
実施にあたっては、更に精査・検討を重ね、適正かつ
効果的な予算執行に努め、住民福祉の向上を図ります。
町民の皆様には、なお一層の御理解、御協力を賜り
ますよう、重ねてお願い申し上げます。
施政方針の全文については、町ホームページに掲載
しているほか、企画財政課の窓口で閲覧できます。